事例No.	2844
公表年度	R5
団体の属性	都道府県
団体名	秋田県

事例区分	地域活性化

タグ	・移住定住 ・関係人口 ・人材確保・育成

事例種類	関係人口

事例内容・タイトル

若者チャレンジ応援事業

出典

地域づくり人材の養成に関する調査研究会（第5回）

都道府県名	秋田県		
事業名	若者チャレンジ応援事業		
目　的	若者の挑戦を応援し、夢の実現を後押しすることや、「秋田県でも夢は叶う」ということを広く PR することで、県内定着・ふるさと回帰に繋げるもの。		
経　緯	若者の挑戦を応援し夢の実現を後押しすることで、地域に新たな活力をもたらすとともに、「秋田でも若者の夢がかなう」ということを力強くＰＲすることで県内定着・ふるさと回帰を促進するため。		
予算規模	500 万円以上		
開始時期	令和元年度（平成３１年度）	受　講 規模	100 人程度
実施形態	通学型、オンライン型（Zoomや Webex）		
受講者属性	年代	30、40 代	
	職業	把握していない	
受講対象	その他		
効果検証	参加者アンケート実施、内部評価（課長級）実施、検証手法の議論あり		
成果指標	設定している（採択者数）		
目標等	各期目標設定		
運営方法（主体）	外部委託		
修了生への対応	OB・OG 会の加入と定期的な交流機会の実施		
修了生との関係	各年度の若者チャレンジ応援事業採択者を一堂に会し、その後（伴走支援期間終了後）の取組についての成果報告会を実施するなど交流の場を設けている。※若者チャレンジ応援事業は、原則２年間の支援としている。		
修了生の事例把握	把握している。 ・事例①『「秋田のお酒」のブランドイメージの向上。』 →テキーラの原料を使った新しいお酒の商品化、古い駅舎を醸造所に改修するなど、お酒を軸に地域活性化に寄与。 ・事例②『ジェラートで秋田を発信』 →イタリアでジェラート製造の技術を学び、地元でジェラート店をオープン。地元の果実や野菜などの食材を用いたオリジナル商品が好評。		



出典：秋田県ホームページ